

循環器内科に通院歴のある患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では以下の研究に協力しており、あなたから得られた診療情報を、他の研究機関に提供させていただきます。研究のために新たな検査などは行いません。この研究の対象にあたる方で、ご質問がある場合や研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合は、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

《研究課題名》 深層学習を用いた回転性アテレクトミー一切削部位予測アルゴリズムの研究開発
《共同研究の代表機関名・研究代表者》

関西医科大学附属病院

大阪府枚方市新町 2-3-1

電話 072-804-0101（代表） FAX 072-804-2045

研究代表者：循環器内科 病院准教授 藤井健一

《研究の目的》人工知能関連技術である深層学習を利用して血管内超音波画像における回転性アテレクトミー一切削部位を予測する解析技術の開発を行います。

《研究期間》研究許可日～2023年3月31日

《研究の方法》経皮的冠動脈形成術の際に行われた血管内超音波の画像データを、深層学習に基づいた画像診断アルゴリズムによって解析し、回転性アテレクトミーによる合併症発生の予知に関して調査します。

●対象となる患者さん

2016年7月1日から2021年10月末日までの間に、経皮的冠動脈形成術を行う際に光干渉断層法での血管内画像診断を施行された虚血性心疾患の方が対象です。

●研究に用いる情報の種類

情報：診断名、心臓カテーテル検査・治療所見（血管内超音波画像所見、使用した機器に関する情報）等

《外部への情報の提供》

上記の診療情報を、研究の目的のために次の研究機関に提供します。

- ・提供先の研究機関および管理責任者

関西医科大学附属病院 循環器内科・病院准教授 藤井健一

- ・提供方法

Excel ファイルへパスワードを設定した上でE-mailにて送付します。

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《当院の問い合わせ先窓口》

医療法人愛心会 東宝塚さとう病院 循環器内科 部長 長谷川 勝之